

科目番号	科目名			英語名	
HE20053	生化学実習			Practice of Biochemistry	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
1 年	1 単位	秋学期 B C	金曜日	3、4 時限 (一部 4, 5 時限)	4 B 2 1 1
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）					
久武幸司・福田 綾・西村 健・林 洋平（イノベーション棟 402-3・3929・17 時以降）、 松田 学（修士棟 205・3355・17 時以降）					
学習目標					
生体物質の分離方法と、単離した物質を定性的または定量的に解析する方法を学び、生命現象の分子レベルでの解析に必要な基本的な知識と技術を習得する。また、実験結果をプレゼンテーションする方法も習得する					
使用言語（ ☒ してください）： ☐ 日本語・ ☐ 英語・ ☒ バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	11 月 16 日 <u>(木)</u> <u>4, 5 時限</u>	久武幸司 他	核酸：ブタ肝臓より DNA を単離し、その性質を調べる。		
2	11 月 17 日	久武幸司 他	核酸：ブタ肝臓より DNA を単離し、その性質を調べる。		
3	11 月 24 日 <u>4, 5 時限</u>	久武幸司 他	糖質：ラット肝臓よりグリコーゲンを単離し、その性質を調べる。		
4	12 月 1 日	久武幸司 他	糖質：ラット肝臓よりグリコーゲンを単離し、その性質を調べる。		
5	12 月 8 日	久武幸司 他	タンパク質：ブタ心臓よりシトクロム C を精製し、その性質を調べる。		
6	12 月 15 日	久武幸司 他	タンパク質：ブタ心臓よりシトクロム C を精製し、その性質を調べる。		
7	1 月 19 日	松田学 他	酵素：ラット肝臓よりアルギナーゼを抽出し、その性質を調べる。		
8	1 月 26 日	松田学 他	酵素：ラット肝臓よりアルギナーゼを抽出し、その性質を調べる。		
9	2 月 2 日	全教員	プレゼンテーション		
10	2 月 9 日	全教員	プレゼンテーション		
単位取得要件	医療科学類開設の実習科目に共通する単位付与必須要件： 1）2/3 以上の出席、および、2）実習で課されたレポート提出と各 C 以上の評定。				
使用教科書・教材	実習開始前に配付する実習書に基づいて行う。参考書として「ヴォート基礎生化学」を使用する。				
成績評価	実習態度およびレポートの評定に加えて、個別科目においては試験によって評価されることがある。この科目は【出席、レポート、プレゼンテーション】によって評価する。				
備考：実習書を良く読んで実験の目的や手順を理解しておくこと。 また、積極的に実習に取り組み、できる限り自分の手で操作を行うこと。実習中にレポート作成を行うので、実習には A4 レポート用紙、筆記用具、生化学教科書を各自持参すること。					